|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **深川門前仲町景観重点地区の景観形成計画書〔富岡八幡宮・深川不動堂周辺区域〕** | | |
| 建築物等の名称 | |  |
| エリア | | □富岡八幡宮・深川不動堂周辺エリア  □商店街エリア  □深川東京モダン館周辺エリア  ※該当するエリアを☑してください。 |
| １　周辺の状況 | | |
|  | | |
| ２　区域全体の共通基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| 歴史・文化的資源 | | 【富岡八幡宮や深川不動堂を核として、歴史・文化的資源をつなぐネットワークの構築や魅力あるまちなみづくりを行う。】  記入欄： |
| 【歴史・文化的資源の周辺は、それらと調和し、その雰囲気を妨げないよう配慮する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、歴史・文化的資源や周辺のまちなみとの調和に配慮する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築物は、建築物全体のバランスだけでなく、周辺建築物の形態やまちなみとの調和を図る。】  記入欄： |
| 【集合住宅のバルコニーやベランダについては、道路から洗濯物が見えにくい構造・意匠とするとともに、エアコンの室外機等が目立たないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【外壁は、長大で単調な壁面を避けるなど、圧迫感の軽減を図る。】  記入欄： |
| 【建築物に附帯する構造物や設備などは、建築物本体との調和を図るとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 建築物等 | 形態・意匠・色彩 | 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【建築物に附属する駐車場、ゴミ置場、受水槽などの施設は、周囲からの見え方を考慮し、配置や形態・意匠・色彩を工夫する。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、歴史・文化的資源や周辺のまちなみおよび建築物本体との調和を図る。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【植栽は、みどりの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 眺め | | 【歴史・文化的資源の眺めを妨げないよう配慮する。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　各エリアの基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| エリア | | ■富岡八幡宮・深川不動堂周辺エリア |
| 歴史・文化的資源 | | 【富岡八幡宮や深川不動堂の景観と調和し、その雰囲気を妨げないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【八幡橋が引き立つ八幡堀遊歩道の景観と調和し、その雰囲気を妨げないよう配慮する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、富岡八幡宮や深川不動堂などの歴史・文化的資源に対して圧迫感を与えないよう、配置や高さ・規模を工夫する。】  記入欄： |
| 【建築物は、人々の暮らしが感じられる空間づくりに配慮する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【参道沿いの建築物は、門前町としてのにぎわいや個性が感じられるよう、形態・意匠および素材などを工夫する。】  記入欄： |
| 【辰巳新道沿いの建築物は、横丁の趣を残すよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【建築設備は、通りから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 建築物等 | 附属施設・  外構等 | 【店舗前は、おもてなしとにぎわいが感じられるとともに、ふれあいが生まれるよう工夫する。】  記入欄： |
| 【参道をはじめとする通り沿いは、人々の往来の場となるよう、通り全体の連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、門前町の雰囲気と調和するよう、形態・意匠および素材などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【参道沿いの店舗前は、積極的に緑化を図り、通り沿いのみどりの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 【深川公園周辺は、みどりの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 眺め | | 【参道から富岡八幡宮の社殿や深川不動堂の仏堂を正面に見たときの眺めを妨げないよう工夫する。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　各エリアの基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| エリア | | ■商店街エリア |
| 歴史・文化的資源 | | 【富岡八幡宮や深川不動堂へのいざないの場となるよう工夫する。】  記入欄： |
| 【深川不動堂の山門が引き立つよう配慮する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、にぎわいのあるまちなみに配慮する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築物は、周辺建築物やまちなみとの調和を図る。】  記入欄： |
| 【通りに面する建築物の壁面は、山門が引き立つよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【建築設備は、通りから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【照明は、落ち着きのある夜間景観に配慮する。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、通りの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【敷地内や壁面・屋上などは、できる限り緑化を図り、周辺のみどりとの連続性確保に努める。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　各エリアの基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| エリア | | ■深川東京モダン館周辺エリア |
| 歴史・文化的資源 | | 【観光拠点、地域拠点である深川東京モダン館に配慮し、拠点性やふれあいを意識した空間となるよう工夫する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、深川東京モダン館に対して圧迫感を与えないよう、配置や高さ・規模を工夫する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築物は、周辺建築物や深川東京モダン館との調和を図る。】  記入欄： |
| 【建築設備は、通りから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【駅と深川東京モダン館を結ぶ通り沿いは、核となる歴史・文化的資源や駅とのつながりを意識し、通りの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、核となる歴史・文化的資源や駅とのつながりを意識し、通りの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【敷地内や壁面・屋上などは、できる限り緑化を図り、深川東京モダン館へのみどりの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 【玄関先やベランダを緑化するよう努める。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **深川門前仲町景観重点地区の景観形成計画書〔大横川沿い区域〕** | | |
| 建築物等の名称 | |  |
| エリア | | □大横川沿いエリア  □越中島公園・永代公園周辺エリア  □牡丹町公園エリア  ※該当するエリアを☑してください。 |
| １　周辺の状況 | | |
|  | | |
| ２　区域全体の共通基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| 歴史・文化的資源 | | 【震災復興橋梁をはじめとする歴史・文化的資源との調和に配慮する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、河川や遊歩道、公園などからの見え方に配慮する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築物は、建築物全体のバランスだけでなく、河川沿いや周辺のまちなみとの調和を図る。】  記入欄： |
| 【集合住宅のバルコニーやベランダについては、道路から洗濯物が見えにくい構造・意匠とするとともに、エアコンの室外機等が目立たないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【外壁は、長大で単調な壁面を避けるなど、圧迫感の軽減を図る。】  記入欄： |
| 【建築物に附帯する構造物や設備などは、建築物本体との調和を図るとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 建築物等 | 附属施設・  外構等 | 【建築物に附属する駐車場、ゴミ置場、受水槽などの施設は、周囲からの見え方を考慮し、配置や形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、水辺景観や歴史・文化的資源、周辺のまちなみおよび建築物本体との調和を図る。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【植栽は、河川とまちのつながりを意識した配置となるよう工夫する。】  記入欄： |
| 【四季折々の植栽が楽しめるよう、配置を工夫する。】  記入欄： |
| 【植栽は、サクラやボタンなど、地域に根差したものを積極的に活用するよう努める。】  記入欄： |
| 眺め | | 【舟や遊歩道、橋からの見え方を意識し、水辺の連続的な眺めを妨げないよう配慮する。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　各エリアの基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| エリア | | ■大横川沿いエリア |
| 歴史・文化的資源 | | 【慰霊碑など、地域で守り続けている歴史・文化的資源の景観と調和し、その雰囲気に配慮する。】  記入欄： |
| 【震災復興橋梁や倉庫など、歴史的建造物の景観と調和し、その雰囲気を妨げないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【周辺に、歴史・文化的資源や残すべき自然などがある場合は、これらを生かす工夫をする。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、河川沿いの遊歩道に対して圧迫感を与えないよう、配置や高さ・規模を工夫する。】  記入欄： |
| 【建築物は、水辺からの見え方を意識し、開口部（窓、ベランダなど）を河川側に設けるよう努める。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築物は、河川沿いの遊歩道や歴史・文化的資源などと調和するよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【建築設備は、橋や水辺、舟などから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【照明は、落ち着きのある夜間景観に配慮する。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、水辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【四季を感じる植栽などにより、水辺のみどりの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 眺め | | 【橋や水辺、遊歩道、舟からの連続的な河川空間の眺めを妨げないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【橋や水辺、遊歩道、舟から見たときに、震災復興橋梁が美しく見えるよう工夫する。】  記入欄： |
| 【河川空間は、石島橋をはじめとする個性的な橋が映えるよう工夫する。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　各エリアの基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| エリア | | ■越中島公園・永代公園周辺エリア |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、歴史・文化的資源や残すべき自然がある場合は、これらを生かすよう、配置を工夫する。】  記入欄： |
| 【建築物は、水辺の建築物群のスカイラインとの調和を図る。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【後背地から水域への見通しや水辺の開放感を確保した形態とする。】  記入欄： |
| 【建築設備は、橋や水辺、舟などから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【照明は、落ち着きのある夜間景観に配慮する。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、水辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【みどり豊かな公園の特徴を生かし、四季を感じる植栽などにより水辺の魅力を高める工夫をする。】  記入欄： |
| 眺め | | 【隅田川、対岸の大川端などへの開放的な眺めに配慮した空間づくりに努める。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　各エリアの基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| エリア | | ■牡丹町公園エリア |
| 歴史・文化的資源 | | 【牡丹町公園や古石場川親水公園は、「牡丹」や「古石場」といった地名の由来と  なった歴史的な位置づけや背景を考慮した空間づくりに努める。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、牡丹町公園や古石場川親水公園からの見え方に配慮する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築設備は、牡丹町公園や古石場川親水公園、通りなどから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【照明は、落ち着きのある夜間景観に配慮する。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、牡丹町公園や古石場川親水公園からの見え方を意識し、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【牡丹町公園や古石場川親水公園周辺は、みどりの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 【牡丹町公園や古石場川親水公園からの見え方を意識し、壁面やベランダを緑化するよう努める。】  記入欄： |
| 【牡丹町公園や古石場川親水公園は、美しいボタンをはじめ、四季を感じる植栽配置に努める。】  記入欄： |
| 眺め | | 【古石場川親水公園周辺は、水辺空間の連続的な眺めに配慮する。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **深川門前仲町景観重点地区の景観形成計画書〔佐賀町河岸通り・隅田川沿い区域〕** | | |
| 建築物等の名称 | |  |
| エリア | | □佐賀町河岸通り・隅田川沿いエリア |
| １　周辺の状況 | | |
|  | | |
| ２　基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| 歴史・文化的資源 | | 【歴史的近代建築の景観と調和し、その雰囲気を妨げないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【既存の倉庫などの活用により、文化を育む空間づくりに努める。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物の1階部分は、まちなみに配慮し、見え方や空間構成を工夫する。】  記入欄： |
| 【隅田川沿いの建築物は、水辺からの見え方を意識し、開口部（窓、ベランダなど）を隅田川側へも設けるよう努める。】  記入欄： |
| 【隅田川沿いの建築物は、水辺の建築物群のスカイラインとの調和を図る。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築物は、建築物全体のバランスだけでなく、歴史的近代建築や倉庫街の趣を妨げないよう、まちなみとの調和を図る。】  記入欄： |
| 【集合住宅のバルコニーやベランダについては、道路から洗濯物が見えにくい構造・意匠とするとともに、エアコンの室外機等が目立たないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【外壁は、長大で単調な壁面を避けるなど、圧迫感の軽減を図る。】  記入欄： |
| 【建築物に附帯する構造物や設備などは、建築物本体との調和を図るとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 建築物等 | 形態・意匠・色彩 | 【建築設備は、通りや隅田川から見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【建築物に附属する駐車場、ゴミ置場、受水槽などの施設は、周囲からの見え方を考慮し、その配置や形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、水辺景観や歴史・文化的資源、周辺のまちなみおよび建築物本体との調和を図る。】  記入欄： |
| 【工作物は、歴史的近代建築の外観を妨げないよう、見え方を工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【佐賀町河岸通りは、魅力ある植栽により、通りの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 【玄関先やベランダ、壁面などを緑化するよう努める。】  記入欄： |
| 【沿道の軒先など、歩行者に配慮した緑化の空間づくりに努める。】  記入欄： |
| 【緑化にあたっては、樹種の選定に配慮するとともに、既存の樹木なども生かし、周辺の景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 眺め | | 【佐賀町河岸通り沿いは、街路樹や植栽などにより、連続的な眺めとなるよう工夫する。】  記入欄： |
| 【隅田川沿いは、橋やテラス、舟からの眺めを意識し、近隣区の眺めと調和するとともに、個性ある連続的な空間づくりに努める。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **深川門前仲町景観重点地区の景観形成計画書〔越中島周辺区域〕** | | |
| 建築物等の名称 | |  |
| エリア | | □越中島周辺エリア |
| １　周辺の状況 | | |
|  | | |
| ２　基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| 歴史・文化的資源 | | 【東京海洋大学の明治丸をはじめとする歴史的な建造物や文化財を身近に感じることができるよう工夫する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、水辺を感じられるよう、配置や高さ規模を工夫する。】  記入欄： |
| 【建築物は、歴史・文化的資源や残すべき自然がある場合は、これらを生かすよう、配置を工夫する。】  記入欄： |
| 【建築物は、開放感のあるオープンスペースを確保するよう努める。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【外壁は、長大で単調な壁面を避けるなど、圧迫感の軽減を図る。】  記入欄： |
| 【集合住宅のバルコニーやベランダについては、道路から洗濯物が見えにくい構造・意匠とするとともに、エアコンの室外機等が目立たないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【建築物に附帯する構造物や設備などは、建築物本体との調和を図るとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 【建築設備は、越中島通りや清澄通りから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 形態・意匠・色彩 | 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【建築物に附属する駐車場、ゴミ置場、受水槽などの施設は、周囲からの見え方を考慮し、その配置や形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【敷地外周部は、越中島通りや清澄通りに対して圧迫感を与えないとともに、敷地内の歴史・文化的資源が通りから見えるよう配慮する。】  記入欄： |
| 【照明は、落ち着きのある夜間景観に配慮する。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、歴史・文化的資源や周辺のまちなみおよび建築物本体との調和を図る。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【越中島通りや清澄通りは、他のエリアとのつながりを意識し、魅力的なみどりの軸となるよう努める。】  記入欄： |
| 【東京海洋大学構内は、まとまりのあるみどり豊かな空間づくりに努める。】  記入欄： |
| 【緑化にあたっては、樹種の選定に配慮するとともに、既存の樹木なども生かし、周辺の景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 眺め | | 【越中島通りや清澄通りは、連続するケヤキ並木やイチョウ並木の眺めを妨げないよう配慮する。】  記入欄： |